



第125号

編集者 PTA文化部  
責任者 野方哲也  
生徒数 317名  
印刷所 (株)さくら印刷



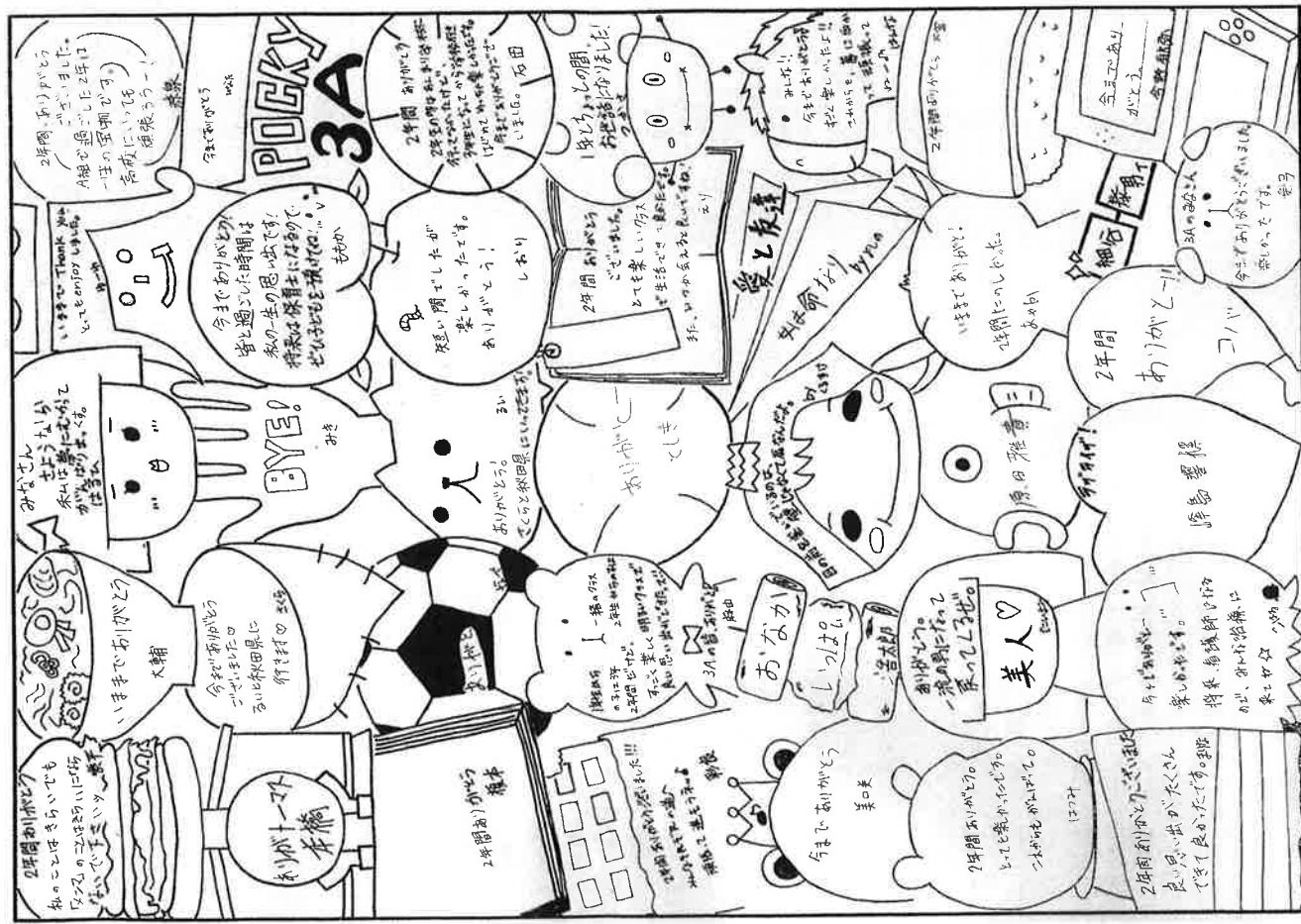
### 贈る言葉

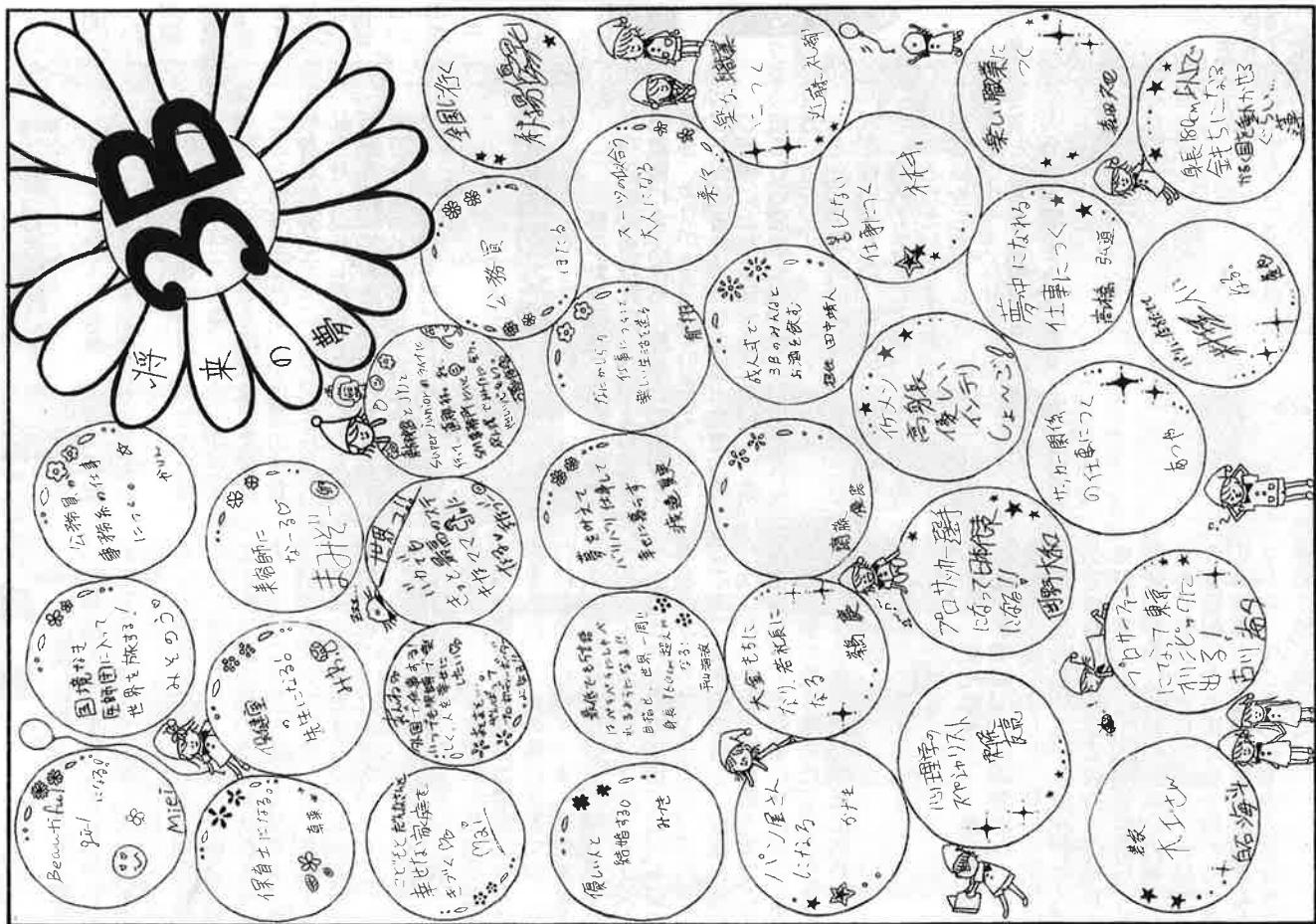
校長 柴崎 秀一

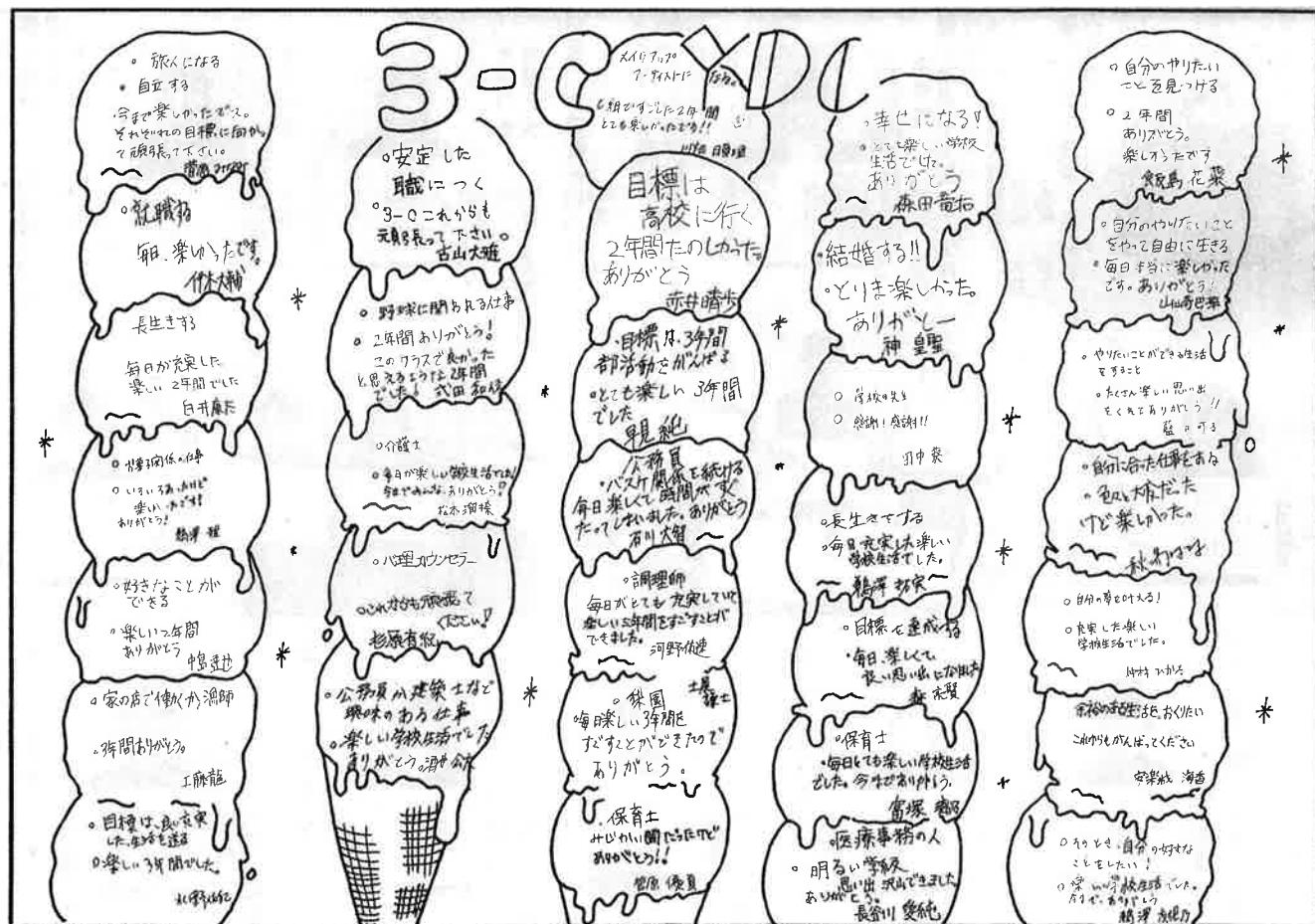
三年生の皆さん、御卒業おめでとうござい  
ます。この三年間は、様々な行事や日々の生  
活の中で、皆さんの成長を感じることができます。  
また、体育祭では、最上級生として自覚と  
責任をもって下級生をリードし、全校が一丸  
となつて取り組みました。合唱コンクールで  
は、三年生の発表は、どのクラスも素晴らしい  
甲乙つけがたい内容で、審査員の先生をとて  
も悩ませました。三年間の積み重ねが、あの  
ハーモニーに結実したと思います。一・二年  
生の後輩に貴重な宝物を残してくれました。  
今、一宮中学校を卒業する自分がいるのは、  
自分自身が努力してきたのはもちろんのこと  
ですが、これまで見守つてきてくださった  
保護者の方や地域の方、先生方、そして仲間  
がいるからです。これからも感謝の気持ちを  
忘れず、一宮中学校での三年間の学びに誇り  
をもち、次のステップへ進んでほしいと思  
います。皆さんの活躍を応援しております。

三学年主任 鈴木 千津  
「希望を達成」今年の書き初めで書き上げた  
力強い言葉です。一〇二名の皆さん、希望は  
達成しましたか？

これから未来に「希望」をもつ場面はたくさん訪れます。全てが思い通りに行かないこともあります。しかし、乗り越えるたびに成長し、輝く自分になつていくことでしょう。  
皆さんのが入学した一年生の頃の姿を懐かし  
み、三年間共に過ごす中で、さまざまな事を  
学び成長してきた姿をうれしく思います。  
今、はばたく君たちへ  
「一人じゃない、一人じゃない、一人じゃない  
から、未来へかける！」







受賞  
おめでとう

●長夷納税貯蓄組合連合会  
並びに国税庁が実施する中  
学生の税についての作文



●バスケット部  
籠友Cup中学校

新人大会

●  
〔国語科〕  
千葉県小中高校書き初め  
展覧会  
書星会賞 田中 葵

【美術科】  
こども県展



二年A組 猪俣 未来  
この町長と語る会では、私達の町への質問に対して、町長の考え方や今後の課題について知ることができました。その中でも、東京オリンピックでのサーフィン競技地に選定されることにより、一宮町の知名度が上がり、経済効果が期待できるので特に力を入れているそうです。その夢が実現し、更なる一宮町の発展のために、私達も積極的にボランティア活動に参加したり、町のことを学んでいきたいと思います。



第一学年では「総合の学習の時間」で「職業人による講話会」を三週にわたり実施しました。第一週は、実際に南極観測隊に参加した方の講話と「南極の氷」体験など。第二週は一宮町会議員の志田延子さんの講話と美容室イングローブさんの講話と実演。そして、第三週は青年海外協力隊で活動された体験談と現代の酪農事情などの講師の方々も本当にすばらしいお話を聞いていただき、生徒にとって、将来を考える上で貴重な物差しをたくさんいただけだと感謝しています。

## 中学生が町長と語る会

## 職業人に聞く

## 贈る言葉

## 総務部

総務部長 市原 鈴子

市原 鈴子

PTAで会長を務めさせていただいた岡澤です。PTAの熱心な教育活動や先生たち返つて、資源ゴミ回収など大変なこともありました。子供達の成長を身近に実感することができました。私自身、退任し還俗してからも奉仕活動等でご協力させていただきますので今後ともよろしくお願ひいたします。一年間本当にありがとうございました。

保護者の皆様には、日頃より部活動支援に多大なるご理解とご協力を頂きました。ありがとうございます。本年度も保護者の方々の応援と先生方のご指導により多種大会に於いて、素晴らしい成績を残すことが出来ました。また、一年間に四回の資源ゴミ回収を行いました。保護者の皆様、町内、商店の方々にご協力を頂き、ありがとうございました。お陰様をもちまして「五十七万五千八〇〇円」となりました。先生方と相談して、物品購入や、大会参加費等にあてさせて頂きました。

## 部活動支援

保護者部 吉野 清之

厚生部は、年三回の活動に取り組みました。二回の奉仕活動では、休日にもかかわらず、多くの保護者の皆様、教職員の皆様の御協力を頂きました。このPTA活動を通して、皆様と触れ合うことができ、また微力ではございましたが、子供達の学校生活を支える活動に取り組めたこと、良き思い出となりました。本当にありがとうございました。

## 厚生

厚生部 仲村 恭子

総務部では、東総文化会館で行われた県のPTA大会や「母と女性教育員の会」をはじめ、部員で手分けをして研修会や講演会に参加させていただきました。こうした機会を得て、中学校の熱心な教育活動や先生方が学校の外でも連携を取りあって子供達を支えて下さっている様子を知ることができました。私達自身の視野が広がった一年間でした。



## 文化

文化部長 馬淵 昌也

文化部では、三回のしおさいの編集を担当致しました。特に二学期は、新しい企画として、各種表彰のページを増強し、受賞者の方々の写真を掲載しました。横山副部長をはじめ、部員の仲間で資料の収集や打ち合わせを和気藹々とを行い、前川教頭先生の全面的なお力添えをも頂いて、楽しい編集作業となりました。みんなものを作りまとめてゆく面白さを改めて感じました。